

昇降機業界で活躍する女性の紹介

*Ele-Komachi*  エレ小町 No.11

1. プロフィール

名 前：安達 知里  
 な ま え：あだち ちさと  
 会 社 名：日本オーチス・エレベータ（株）  
 所 属 部 署：首都圏支店 東京中央営業所  
 職 種：保守  
 入 社 年 度：2013年度



2. 担当業務について

私は入社当初からエレベーター、エスカレーターの定期点検や部品交換、修理などの保守業務を行っています。

学生の時、建築を専攻しており建物設計や構造について学んでいました。エレベーターやエスカレーターは建物の中でもコア（核）とよばれる部分です。どれだけ素晴らしい建造物でもエレベーター、エスカレーターがなくては成り立ちません。その重要性に魅力を感じてこの業種を選択しました。

入社後から中央区エリアのマンションやビルのエレベーターの保守を担当しています。

お客様にエレベーターは、問題無く動いているのが当たり前だと思ってもらえるのは、保守員にとって褒め言葉だと私は感じます。また、お客様の「生活の中の当たり前」であるように、これからも日々の点検に努めていきます。

3. 趣味など

最近では若手芸人さんのお笑いライブによく行きます。たくさん笑って、明るく前向きな気持ちで過ごすことができます。毎日お客様や会社の先輩、上司と関わっているので明るい気持ちを心がけています。

4. 読者へのメッセージ

現在当社では、「日本オーチス・ウーマンズカウンシル」というダイバーシティ推進活動が盛んに行われております。女性の保守員だけでなく男女すべての社員が参加可能であり、女性の活躍推進だけでなく、男女ともに働きやすい職場環境の実現をめざし日々様々な取り組みをしています。

会社全体のフォローだけではなく、毎日一緒に働く営業所の上司、先輩からも気にかけて頂きとても頼もしく、心強く思います。

会社で携わっている方々だけでなく、ご利用して頂いているお客様にも信頼し続けて頂けるように日々、意識して業務をおこなっております。

5. 上長のコメント

現在、営業所内には2名の女性保守員が在籍しております。ここ数年、女性保守員が在籍し日々の保守業務を行っています。

日々、保守員を見て思うことは保守員それぞれが同じ目線で考え行動し共に成長していき、そこへ“個性”が加わることにより素晴らしい変化が訪れることであると感じます。過去と違い男女区別なき時代であることは、既に彼女が実証しています。

持ち前の頑張り屋と保守員であることの誇りを持って是非、当社の全国でNo. 1の保守員になるよう期待しています。